

◆ エネチャレンジ事業の結果

当別町では、省エネ・節電に関する取り組みを各ご家庭で進める「エネチャレンジ事業」と、子どもたちが地球温暖化を考える「キッズ・エネチャレンジ事業」を実施しました。参加いただいた方の取り組みの結果をお知らせします。



★ エネチャレンジ事業【一般部門】

■エネチャレンジ事業の概要

家庭で省エネ・節電を実践し、電力削減量を応募していただきました。

削減量は、平成28年と平成29年の「10月分から12月分の電力使用量の合計」を比べて算出しました。

■削減量が多かった上位の3名の削減量結果

(単位：kWh)

	H28 電力使用量	H29 電力使用量	削減量
最優秀賞	5,233	4,527	706
優秀賞	2,957	2,389	568
	799	608	191

※ご参加いただいた方の平均削減量は134kWh、平均削減率は11.5%でした。

■参加いただいた方の取り組み内容や意見・感想

- ・トイレの便座カバーを外さず便座ヒーターは切る。パネルヒーターを使わない。ストーブのタイマーを使わない。窓の下のほうにすきま風が入って来ないようにマットを立てかける。湯たんぽを使う。玄関のドアの内側に断熱ボードを立てかける。
- ・家族全員による節電意識と行動（こまめな電源OFF）。早寝早起き。
- ・テレビ、暖房を中心に取り組みました。見たいドラマ、番組以外はテレビを消していました。暖房はポータブルストーブを兼用し、電気はできるだけ低温に設定しています。
- ・使用していない家電のコンセントを抜く、冷蔵庫に食品を詰め込まない、ご飯は毎回ガスで炊いている、テレビよりラジオ派に切り替えた。感想～必要とする電気の節電はしていないので、無駄になるところだけ心がけています。日常化してストレスなく毎日過ごしています。
- ・家と倉庫の電球をLEDに替えた。灯油ストーブから薪ストーブに替えた。など

★ キッズ・エネチャレンジ事業

■キッズ・エネチャレンジ事業の概要

子どもたちのそれぞれの創意工夫により、省エネ・節電の取り組みを設定し、実践した結果を応募していただきました。

今回は冬休み期間で実施した取り組みを募集し、審査を経て、より優れた取り組みを最優秀賞として各学校ごとに決定しました。

■最優秀賞に選ばれた取り組み内容

★当別小学校 6年 ^{ちゃばた}茶畑 ^{れん}蓮 くん

「少しでも地域温暖化を止める」



【チャレンジ内容】

- ①電気を使う時間を1分から1時間減らす。
- ②シャワーに使うガス、水を出しすぎない。

【取り組んだ結果】

- ①テレビはこまめに電源を切って、掃除機は移動する時にスイッチを切った→電気料が減った。
- ②お風呂に入る時間を短くした→ガス料金が減った。

★西当別小学校 4年 ^{よしぞの}吉蘭 ^{かける}架 くん

「家の省エネ大作戦」

【チャレンジ内容】

- ①テレビを見る時間を毎日1時間短くする。
- ②冷蔵庫を開ける時、とるものを決めてから開ける。
- ③電気をつける部屋を減らす（家族が同じ部屋で過ごす）。

【取り組んだ結果】

- ①テレビを見ずに、読書やクロスワードなどができた。
- ②冷蔵庫は「ピーピーピー」とならないようになった。
- ③ゲーム機で遊ぶ時間が減って、カードゲームなどで遊ぶ時間が増えた。



★当別中学校 2年 伊東 拓海^{たくみ}さん

「節電しよう」

【チャレンジ内容】

無駄な電気を減らす。

【取り組んだ結果】

家族全員でスマホをする時間を減らした。どれくらい減らせたかはわかりませんが、みんなでスマホをする時間が減った。



★西当別中学校 2年 武田 琉^{りゅう}さん

「省エネチャレンジ」

【チャレンジ内容】

- ①こたつの使用時間を毎日2時間から1時間に減らす。
- ②交通手段を毎日車ではなくバスで行く。

【取り組んだ結果】

これに取り組んだことで家の中ではそれが普通になり、これからも節電を続けられそうです。



省エネ・節電の取り組みは、地球温暖化防止やエネルギーの安定供給などの面から必要性が一層高まっていますが、省エネ・節電を進めるためには、一人ひとりが問題意識を持ち、取り組みを実行していくことが大切です。

当別町では、今後も省エネ・節電に関する取り組みを進めていきますので、皆さんの積極的な参加をお待ちしています。



年金

読んで得する年金・国保のお話

国保

【国民年金保険料は前納がお得です！】

平成30年度の国民年金保険料は月額16,340円です。現金納付による「6カ月前納」「1年前納」「2年前納」がお得です。また現金納付よりも口座振替の方が、割引額が多くお得です（下表参照）。口座振替での前納の申込みは、毎年2月末までに手続きが必要です。

納付方法	割引額			
	1カ月(早納)	6カ月前納	1年前納	2年前納
現金納付	—	800円	3,480円	14,420円
口座振替	毎月50円 (年間600円)	1,110円	4,110円	15,650円

【国民年金保険料学生納付特例の申請について】

平成29年度に保険料納付を猶予されている学生の方で、平成30年度も引き続き在学予定の方には、4月にハガキ形式の学生納付特例申請書が送付されます。同一の学校に在学されている方は、このハガキに必要事項を記入して返送いただくと、平成30年度の申請ができます。この場合、在学証明書または学生証の写しの添付は不要です。平成30年度は学生納付特例制度を利用せず、保険料の納付を希望する場合は、年金事務所までお問合せください。

■年金事務所出張相談所の開設

- ・日時 3月20日(火) 10時～15時
 - ・場所 商工会館(錦町) ・主催 札幌北年金事務所
- ※年金相談は予約制です。代理人が相談する場合は委任状・身分証明書が必要です。
(相談予約専用ダイヤル ☎ 011 - 717 - 4133)

▼国民年金についての問合せ

住民課戸籍年金係 (☎ 23 - 2463)

【ジェネリック医薬品の利用について】

医療機関で処方される薬には、新薬(先発医薬品)とジェネリック医薬品(後発医薬品)があります。ジェネリック医薬品は新薬と同等の効果・効能を持ち、厚生労働省の基準を満たす安全なお薬です。薬によって異なりますが、新薬より3割以上、中には5割以上安くなるものもあります。ジェネリック医薬品の処方を希望される場合は、病院・保険薬局等で医師や薬剤師にその旨を伝え、よく相談してください。病院等で手軽に切り替えの意思を伝えることができるように「希望シール」を役場窓口等で配布していますので、保険証等に貼ってご利用ください。

当別町国保では「ジェネリック医薬品利用差額通知」を送付しています。通知対象月の処方実績やジェネリック医薬品への切り替えによる効果の目安になりますので、ご確認ください。

【Q&A 進学で転出する場合の国民健康保険は？】

Q) 大学(高校)に進学するために当別町から転出する場合、健康保険は転出先住所地の国民健康保険に加入しなければならないのでしょうか？

A) 在学している間は、当別町から住所を移しても引き続き当別町国保に加入することができます。役場窓口で手続きが必要となりますので、「身分証明書、在学が確認できる書類(在学証明書、学生証の写しなど)、印鑑、世帯主と転出する方のマイナンバーがわかるもの」を持参してください。

▼国保・後期高齢者医療についての問合せ

住民課国保・後期高齢者医療係 (☎ 23 - 2467)